

# 株式会社銚子丸への企業訪問について

## 訪問概要

【訪問企業】 株式会社銚子丸

【訪問日】 2020年11月24日

【主な出席者】 <株式会社銚子丸> 石田代表取締役社長、堀地取締役会長  
<千葉労働局> 友藤労働局長、荒井雇用環境・均等室長



左側：石田代表取締役社長 右側：局長

## 取組内容

### 働き方改革に向けた主な取組（抜粋）

項目	主な内容
労働時間削減・年休取得に向けた取組	<p>次の取組により2年間で月平均残業時間数を70時間超から40時間程度まで削減した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 営業時間の短縮に加え、繁忙期は集中的に働き、繁忙期明け休業（最大4日連続）を導入することによりメリハリある働き方を推進。</li> <li>② タッチパネル注文、自動にぎり機、配達レーン等の積極導入により、業務の効率化・省力化を促進。</li> <li>③ 全社員の勤怠を正確に把握し、定時退社（シフト厳守）の促進により、できるだけ時間外労働を発生させない企業風土を構築。</li> <li>④ 長時間残業となっていた社員に対してヒアリングを実施し、残業原因の個別洗い出しと解消に向けた対応。</li> </ol>
社員のモチベーション向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 残業削減に伴う残業手当の減少を極小化するとともに、社員の収入安定を図るため、賃金体系を改正し、残業時間数の多寡に影響されないライフプラン手当を新設した。</li> <li>● 外部専門家のコンサルティングを受けながら、コミュニケーションツールを用いた「仕事の見える化」を実践し、社員の意見を踏まえた業務改善に取り組んでいる。</li> <li>● 全社でSNS等を導入し、社員相互の情報発信に利用してもらいつつ、業務改善に向けた改革の提案窓口としても活用している。</li> </ul>
安全・快適な職場づくり（健康経営への取組）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● トレーニングジムと提携した肥満解消プログラムの実施。</li> <li>● 快適職場づくりの一環として、店舗の敷地内を禁煙化。</li> </ul>

### 石田代表取締役社長より

円満な家庭生活に支えられて、働く人たちが全力で仕事に取り組める。そんな会社を作るため、休日を増やし、長時間労働を是正しました。機械化やデジタル化により省力化を進め、身体が楽で、働きやすい職場を推進しています。今後は「男性育休」、女性店長をはじめとする「女性活躍」に努力することとし、従業員の健康面を配慮して「インターバル制度」なども検討していきたいと考えています。

### 友藤労働局長より

企業経営トップが「働き方改革」の重要性を感じ取り、トップダウンで、①労働時間の適切な管理、②時間外労働の削減、③休日の確実な取得促進を目標に取組を進めてきています。更なる取組促進策として、仕事の「見える化」、時間の「見える化」という形で社員にもわかりやすく取組を進めているのが印象的でした。

今後の更なる「働き方改革」の推進に期待しています。